

# 7 がっひかりごう

平成 29 年 7 月 1 日 輝 保 育 園

梅雨が明けるといよいよ夏本番です。水遊びや砂遊びもいっそう活発になり、心も体も開放的になります。また、友達と活動することが楽しくなり、活動の幅も広がってきます。この時期ならではの水遊びを十分に楽しみ、友達との関わりが深まるような遊びを取り入れていきます。さらに年長児になるとその子なりの目標を持つようになります。

一人ひとりの思いを受け止め、自分の目標に向かい、取り組む姿勢を大切にしていきます。

## 【【 保 育 参 観 】】

お忙しい中、参加して頂きありがとうございます。

通常の保育での子ども達の姿を見ていただきました。

お子さんの様子はいかがでしたか？

給食の試食は、味付けやメニューなど、ご家庭の食事に取り入れていただければと、期待します。

保育参観を通して、ご家庭と保育園が共通の認識のもと子どもと関わり、就学時に必要な力を身に付けて卒園を迎えられることを期待しています。



## == ナース・レポート ==

《 虫刺されの季節！ とびひに注意！ 》

年夏の訪れとともに、必ずやってくる蚊たち・・・。

園でも虫刺されが増えてきました。

子ども達の皮膚は薄く弱いため、虫に刺されたところがひどく腫れてしまうことがあります。

腫れたところが水ぶくれになってしまったり、かき壊してしまうと、それがきっかけで「とびひ（伝染性膿痂疹）」となります。

かき壊したあとに黄色ブドウ球菌、A 群溶血性レンサ球菌が感染し、皮膚にどんどん広がっていくことから、この名称で呼ばれています。

水疱が潰れてジュクジュクになり、その部分を触った手で体のほかの部分を搔くと、次々に広がっていきます。

また、接触すると他の人にも移ります。

悪化しやすく、薬のちからを借りないとどんどんひどくなります。

患部をガーゼやカットパンで覆えば登園は可能ですが、患部がジュクジュクしているときはプールには入れません。

早期発見・治療を心掛け、待ちにまった水遊びの季節を楽しみましょう。

## 《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. 投棄依頼がある場合は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ 自宅での水遊び ☆☆

まずは自宅のお風呂についてです。

お風呂で遊ぶときには、転倒や転落によって浴槽内で溺れてしまわないように、十分な注意が必要です。

転倒や転落によるケガも心配ですが、身近な場所なので、溺れる危険は見過ごしがちです。

でも、10cm 以上水の深さがあれば、溺れる可能性があります。

お風呂で遊ぶときは、必ずおうちの方がそばに付いているようにしてください。

また、お風呂場を閉めきると熱中症にかかることがあるので、時々窓やドアを開けて風を通し、水分補給も忘れないようにしましょう。

小さい子が遊びやすい身近な場所であるだけに、より危険に対する意識が必要です。

普段使わない時は、子どもが一人で遊ばないように、カギをかけるなどしておきましょう。

ビニールプールの場合、事前に水を張り、水温を 25 度くらいまで温めてから遊ぶようにしましょう。

お風呂場と違い、屋外で遊ぶことになるので、熱中症と紫外線の予防が重要です。

プールの上にパラソルなどで日陰をつくるか、日陰になる場所で遊ぶようにしてください。

日焼け止めを使ったり、帽子やラッシュガードを着用すると、紫外線予防に効果的です。

ベビカム (株) のホームページから抜粋

# こ ども の よ う す

たんぼぼぐみ  
0 才児



先日、管楽器による演奏会がありました。入室すると、沢山の人や大きな音に驚いて、「抱っこ」と少し怯えた表情になりました。抱いていると落ち着いたので、そのまま演奏を聴く事にしました。奏者の方がおしゃべりをする3才以上児の子ども達が笑いました。そんな姿を見ていると0才児さんの気持ちも穏やかになり、笑顔が見られるようになりました。管楽器の生演奏は大きな音で迫力があるのですが、段々と聴き入るようになり、じっと見えています。入室した時の不安な表情はなくなり、生き生きとした表情も見られるようになりました。最後の曲が終わると、一生懸命両手を叩いて、笑顔で奏者を見えています。幼くとも、生の音楽は伝わるのだと、しみじみ感じました。CD やテレビの音ではなく、生の音を聴く機会があり、本当に良かったと感じた1日でした。

たんぼぼぐみ  
1 才児



ズボンや靴の着脱を自分でしようとするが増えてきました。2才を過ぎた子たちは、穿き方のコツをつかみ、最近では一人で穿く事が出来るようになりました。1才半を過ぎた子たちの中でも、自分でしたいという思いが強まり、「自分で！」と言い、大人の手を借りずに一人でやろうとする音も出てきました。この時期が、身辺自立の獲得、上達のチャンスです。時間はかかりますが、見守ったり、さり気なく手伝ったりする事で、自分で出来たという自信に繋がります。その反面、甘えて「手伝って」と言う事もあります。その時は、思いを受け止め、一緒にするようにしています。家庭でも、自分でしたいという思いが出てきたら、見守ったり、さり気なく手伝ったりしながら、出来た時に褒めたり、一緒に喜んでみさせてください。

すみれぐみ  
2 才児



先月はお忙しい中、保育参観に来ていただきありがとうございます。家庭とはまた違う姿が、見ていただけたと思います。子どもたちは、日々、色々な事を頑張っています。その一つが着脱です。4月当初は服の脱ぎ方も困難でしたが、活動後や給食後に毎日繰り返し行う中で、随分出来るようになってきました。自分で出来た時は「出来た！」「先生、見て！」と、自信に満ち溢れ、きらきらと輝くような笑顔です。出来た喜びを共有することで「自分でしたい！」「頑張ろう！」という意欲につながります。出来ないところをさりげなく援助することで「自分で出来た！」という達成感が感じられるよう関わっています。ご家庭でも、すべてを援助するのではなく、自分で出来たことを共に喜び、自信につながるよう温かく見守ってあげてください。

ちゅうりっぷぐみ  
3 才児



「きゅうりの赤ちゃんができてる！」と発見し、ようやく収穫できる程に実りました。人数分に切り分け「みんなで食べようね」と声をかけると、「わーい！」と拍手が起きました。口に入れると「美味しい！」「甘い！」と素敵な笑顔がこぼれ、「また食べたい！」と次回の収穫を楽しみにしているようでした。体験を通して、喜びと美味しさの共有ができて良い時間となったようです。今月からプール活動が始まります。それに伴い着脱する機会も増える為、現時点での着脱の様子を確認してみると、衣服の前後を自分で見分けられない姿がありました。自分で正しく着る事ができるよう、前後の見分け方を再確認していきます。この夏、衣服の着脱を確実に身につけられるよう共に頑張っていきたいと思います。

ばらぐみ  
4 才児



6月は水遊び、泡遊び、泥んこ遊びを楽しみました。普段は待つことが苦手な子が多いですが、楽しみなことがあると準備をさっと済ませ、座って待つことができます。雨上がりの日にした泥んこ遊びでは汚れたくない様子の子もいましたが、ほとんどの子が一緒になって泥水を集めたり、泥水に入ったり、道を作って水を流したりして楽しみました。一人遊びが好きなのは一人で遊び、トラブルもほとんどありませんでした。しかし、4才児は友だちと遊ぶ中で社会性を身に付けていく時期です。ルールを決めたり競い合ったり、同じ行動を取ったり、相手に合わせながら遊ぶ行動が増えます。これから、子ども同士の関わりが増えるよう保育者がさり気なく仲立ちし、相手の気持ちを受け入れていけるようになってほしいと願っています。

ひまわりぐみ  
5 才児



プランターに栽培している野菜の成長を喜ぶ姿が見られます。外へ出ると毎日「大きくなったかな」と言いながら友達と誘い合って見に行っています。葉っぱや花の数を数えたり、手触りやにおいを確かめてみたり、実の大きさの変化を楽しみにしたりと、微妙な変化や細かい所にも関心を寄せお世話しています。室内では制作や積み木など、友達といっしょに考えたり工夫したりしながら活動する遊びが大人気です。保育者がいっしょに遊びに参加しなくても、自分達で友達とのやり取りを始めています。友達との関わりの中では、楽しい事はもちろん嫌な事や困った事も沢山経験しています。相手に思いが伝わる喜びや、伝わらない葛藤の体験を大切に、相手の話を聞こうとする気持ちを育てていきます。

## = 7 月の行事予定 =

6 日 (木) 避難訓練

7 日 (金) 七夕祭り

27 日 (木) 身体測定・お誕生会